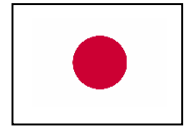




シビル ベテランズ & ボランティアズ

(熟年土木技術者のボランティア活動)



箕面納涼ラオス日本国際文化交流会

報 告 書

平成 19 年 9 月

1. 行事 平成19年8月12日(日)

10:00 箕面駅集合 10:15 瀧安寺 10:45 箕面大滝 11:00 「ホトギス」 17:00 終了

2. 参加された方 計 30名 (敬称略)

(ラオス留学生) 13名

オイ コー スック スン ソット ソン トウイ ブリー ブンラード ペット ポップ ヴォン ユー

(箕面平成のぞきからくり・いいんかい) 4名 熱田 北谷 太嶋 福西 (建築事務所) 1名 幸家

(CVV) 12名

松井代表 谷平幹事長 久保地事務局長 池亀夫妻 加藤 北村 櫻井 隅野 平尾 森 酒井

3. 交流会

バーベキュー大会:箕面大滝100m下食堂ホトギス2階8、6、4.5畳3室に、炭火カンテキセット5、鉄板セット1で、バーベキューを楽しみました。材料、飲み物他、全て自前調達で運び込み、室内で煙もうもの中、30人が焼き肉に興じました。その後数々の講演、演芸による文化交流を行ないました。

(1) 段 取

先ず、特筆すべき事として、下記皆様の甚大なるご努力と、貴重な時間を費やしていただいたお陰で、当交流会を成功裏に挙行することが出来ました。

次に準備関係者の皆さんが、Eメールを駆使して連絡を取り合い、飛び交ったメール量は膨大なものとなりました。

このメール内容全てと、皆様のご協力していただいた行動をまとめると、一大ノンフィクション物語が出来上がると思います。

北村様 : ご自宅から、カンテキ1セットをリュックに詰めて持込、持帰りをしていただいた。

櫻井様 : CVV旗用意。当日会場準備。ホトギス折衝。会計。

谷平様 : 7月7日現地調査。赤トンボ2部合唱段取。

バーベキューのシェフ [詳細は「報告詳細」に\(クリック\)](#)

バーベキュー計画立案。肉の調達。道具持込、持ち帰り。カンテキ炭火熾し。肉野菜調理。料理。

平尾様 : 詩吟詩舞段取。アंकulun演奏段取。童謡唱歌合唱伴奏段取。 ハンド・スピーカー
詩吟詩舞道具、アंकulun、アコーディオン、持込、持ち帰り。(腰痛の奥様が車運転で会場往復)

塩野谷様 : 前日野菜・飲物・雑品購入、道具現地搬入。焼酎寄付。

加藤様 : 7月7日現地調査。前日野菜・飲物・雑品購入、道具現地搬入。炭寄付。バーベキューシェフ助手

森 様 : 記 録。 焼酎2本寄付。

久保地様 : 7月7日現地調査。7月27日現地偵察。箕面のぞきからくり交渉。

自家農園野菜・泉北野菜調達寄付持込。ホトギス折衝。バーベキューシェフ助手。会計。

池亀様 [詳細は「報告詳細」に\(クリック\)](#)

: 総プロデューサーとして、今交流会の企画、6月27日事前会場探査、7月7日現地調査編集、出演交渉、各界への案内(箕面FMIは交流会内容を報道) 当日ダイレクター、司会、出演。食材市場調査(奥様)。前日野菜・飲物・雑品購入(奥様主体)、現地搬入。当日の主要機材提供、前日現地搬入。

酒井 : ラオス留学生連絡 調査、コーディネーターとしてEメールで皆さんの連絡網のまとめ。交流会前後1ヶ月に、箕面大滝と会場のホトギスに5回行きました。

寄付 : 谷平さんは1万円で肉類全てを提供。久保地さんは野菜、加藤さんは炭、森さんと塩野谷さんは焼酎を寄付いただき、また、3名の方に5,000円、5,400円、7,000円の寄付をいただきました。

〈ラオスの諸君〉

ブリー君 : 連絡窓口。名簿作成。ラオスの現状講演資料作成。

スック君 : ラオス民族楽器ソー演奏段取。

オイ君 : ソー伴奏ギター段取。

(2) 箕面大滝まで緑の行進

10:00 阪急箕面駅集合 箕面大滝に向かい行進出発。ラオスの諸君、CVV 会員の皆様で、肉・野菜、機材他前日搬入していないものを、ぶら下げながら CVV の旗を先導に行進。

10:15 瀧安寺 観音堂、行者堂、弁天堂を見学。池亀氏案内・講釈。

11:00 箕面大滝到着観光。



先ずは集合地の箕面駅で記念写真



箕面大滝に着きました。

(3) ホトギス・バーベキュー

先ず、谷平シェフのもと助手の加藤さん、久保地さん、ラオス留学生のみなさんで、カンテキに炭火を熾し、材料の調理を行なった後、シェフ指導のもと、カンテキを部屋に入れ、バーベキューをスタート。



二階建てホトギス



先ずはカンテキに炭火を熾します

フラッシュをたいて撮影すると。このように煙もうもうの中で、バーベキューを楽しみました。



(3) プログラム 池亀さんの司会により、午後2時から5時まで、みっちり楽しみました。

I 開会宣言

久保地事務局長

その後、先ずは、全員が自己紹介。

II ご挨拶・乾杯

谷平幹事長

III 照葉樹林文化における醤油の位置づけ

その応用としての焼き肉の食べ方

谷平幹事長

IV ラオスの現状・地域事情 MR.Phoukia KHAMTANLONGXAY(ブリー君 阪大建築工学2年)

主都:ピエンチャン。人口:約600万人。国土面積236,800k m²(日本の本州位)。主な宗教:仏教
 GDP/人:US\$600.- 成長率7.5%、国土面積2/3は山地、海に面していない。水資源豊富、水力発電。
 民族は大きく分けて、低地、丘陵、高地の3民族。先生の給料が安く、人数不足—教育上の問題。
 ダム建設、工業開発、焼畑農業などにより、森林破壊が急速に進んでいる。

開会！！

久保地事務局長



焼き肉の食べ方はやね……
シェフ谷口幹事長

ラオスの学校は先生の人数が不足しています。 ブリー君



V 日本文化：役行者と箕面と私そして土木

池亀建治 さま

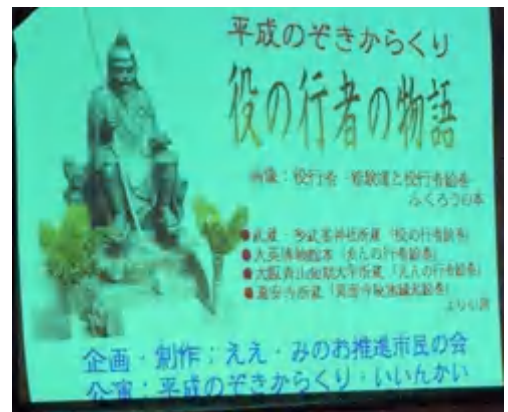
中身の濃い講演でした。ご自分の祖先と感じている役行者のお話。関係する山岳宗教、修験道のお話。役行者が修行した箕面、そこに溶け込まれた池亀さんのお話。山岳宗教、役行者を感じるため、行者が歩いた場所をたどって、山に登り修行をされているお話。役行者、行基、空海の残した土木のお話。などラオスにもつながる山岳宗教、修験道、山伏など、今の日本で薄くなっている精神性を求めるロマンあふれるお話でした。ホトギス曼荼羅図を作成され、出席者に提供いただきました。これもロマンあふれる曼荼羅。

VI 箕面平成のぞきからくり「役の行者の物語」 ええみのお推進市民の会 平成のぞきからくり・いいんかい 箕面でみかけた「のぞきからくり」の太嶋さんに、久保地さま、池亀さまからの出演依頼に応じて、ラオス留学生のためにやりましょうと快諾いただいた。のぞきからくり・いいんかいの、熱田さま、北谷さま、福西さま、太嶋さまの4人が来られ、箕面で「のぞきからくり」を復活させた経緯、役行者の話など説明の後、昔懐かしい「のぞきからくり」を実演していただいた。ラオス留学生の他、参加の日本人も興味深くを楽しみました。



池亀さん「役行者」熱弁

カラクリ「役行者」開演



北谷さん(左)

熱演は 熱田さん(右)

カラクリ説明は太嶋さん

パワーポイントは福西さん



カラクリ・いいんかい皆様の熱演に大喜び



【 ラオス・日本文化交流 】

ラオス民族楽器・ソー

日本・狂言小舞『雪山』

日本・詩吟『京都東山』



VIIラオス民族楽器 ソー演奏 Mr. Souksavart SOSOUPHAN (スック君 阪大環境エネルギー工学2年)

オイ君のギターとともに、全員でラオス民謡「チャンパー」合唱



VII 狂言歌謡・祝う心の唄から
唄と小舞『雪山』 池亀氏夫人 スミヨさま



見事な「自筆」による詩の前で、詩の内容の説明。
『名槍日本號』
『京都東山』



Ⅷ 詩吟 平尾 勲山(修一)さま
『名槍日本號』 『京都東山』



詩吟『名槍日本號』 詩舞の振りも入れて。

X アジア楽器アンクルンの演奏

平尾修一さま

平尾さまがご自宅より持ってこられたアンクルンで入れ替わり、7人づつが、平尾さまのご指導で演奏をしました。



ドからシまで7種ある。



私が「あなた」と言った人が音を出して。



こりゃ、おもしろいわ。

XI 唱歌・童謡の合唱

伴奏 平尾修一さま 指導 谷平幹事長



サー みんなで合唱ですよ！！

日本の代表的な次の唱歌、童謡を全員で大熱唱。

伴奏は、平尾さま。お忙しい1日でした。指導の谷平幹事長も1日たいへん、ご苦労さまでした。

「ふるさと(故郷)」「赤とんぼ」「われは海の子」「夏は来ぬ」「荒城の月」「琵琶湖就航の歌」「里の月」「椰子の実」



歌は私たちにまかせといて。



「赤とんぼ」はハモルんやで。

久しぶりに唱歌や童謡を歌うたけど、ええもんですな！。



ラオスのみんなも、頑張ってる。



ご挨拶

松井 代表

今日は1日皆さんと楽しみました。

ラオスの留学生の皆さまは、将来のラオスのために、日本に留学し、勉強されておられ、敬意を表するとともに、今後とも一生懸命勉強に励んでもらうよう御願いたい。



「将来、ラオスで仕事をする時には、日本語の他に、英語もマスターしておく必要があるよ。」



「そうか英語も大切か。」
神妙に聞くラオス留学生の諸君。



箕面大滝1町下る「ホトギス」2階、20畳の古畳での古式ゆかしき宴会は松井代表のご挨拶の後、数々の思い出を残して完了。

三々五々、持ち込んだ道具類をかついで、ラオス留学生諸君、CVVの面々は、ホトギスから箕面川に沿って箕面駅前まで下って行った。長い1日が終わり、箕面駅前、またの再会を誓い、解散となった。

お世話になった皆さま、真にありがとうございました。

【 後日談 】

池亀さまがコンタクトされた、箕面FM放送が、8月22日(水)朝10:20より15分間、「日本ラオス交流記」と題し、この箕面納涼ラオス日本文化国際交流会のことを、放送してくれました。

池亀さまが作成された、交流会の作り上げ、段取りの内容、当日の様子原稿をもとに、放送してくれました。

さらに、箕面FM放送の依頼により、ラオス民族楽器ソーを演奏してくれたスック君(阪大環境エネルギー工学2年)が、9月9日に箕面FMの「ふらっとちゃっと」に出演しました。

9月3日(月)18:00に収録し、9月9日(日)14:00~15:30放送で、スック君が出演する「ふらっとチャットで世界一周」は14:50から15分間の放送で、阪大院学生とスック君の会談の形で、ラオスの現状についての話が、詳しく放送されました。スック君ほかラオス留学生の輪が、箕面を通じて広がって行くよう祈ります。

池亀さま、ありがとうございました。

段取詳細

谷平様計画

〈バーベキューのシェフ〉 [報告書に戻る\(クリック\)](#)

計画立案:カンテキセット数、配置。メニュー及び肉・野菜他材料調達計画。

肉の調達:照葉樹林文化における醤油の位置づけ、その応用としての焼肉の食べ方と云う思想のもとに、“たれ”を使わず、エバラに儲けさせないこだわりを持って、塩こしょう、たれ付き、醤油仕込み、味噌漬け等の肉を調達。しかも30人分約6kg わずか1万円で調達されました。(ご寄付分がかなりあります。)

肉類及び道具類の持込、持ち帰り

:当日、カンテキを背に、鉄板、布巾、ティッシュ、軍手、ペンチ(プライヤー)、火ばさみ、鉄板焼き用へら大等を詰め込んだ旅行鞆を引きずりながら、肉風袋込みで約10kgの発泡スチロール箱を手に電車で持込、電車乗り換えで、階段しかないところは、階段を3往復。カンテキ、道具類の持ち帰り。

池亀様計画: [報告書に戻る\(クリック\)](#)

〈 総合計画・企画 〉

総合プロデュース

総プロデューサーとして、今交流会の企画、立案、計画の実施。プログラムの内容、出演者は氏のアイデア、交渉によるところが大きい。

〈 会場 〉

事前調査 6月27日に単独で1日中、箕面一帯を歩き、会場の事前探査。

合同調査 7月7日に、池亀氏先導で、現地調査。参加者:谷平さん、久保地さん、加藤さん、酒井。会場を箕面大滝100m下の食堂「ホトギス」2階に決定。

〈 プログラム 行事企画・案内 〉

プログラムの編集。ご自分、奥様の参加ご承認、谷平様、平尾様などご出演提案、お願い。

「箕面のぞきからくり」出演お願い。その他不成功ではあったが、大阪若者狂言など企画、出演依頼。当日バーベキュー他の行事の企画計画。

箕面国際協会、箕面FMなど各界への案内。箕面FMIは交流会内容を報道。

〈 交流会実施 〉

食材価格市場調査(奥様)を実施し、安い予算に合わせ計画書作成。

計画書に沿って前日野菜・飲物・雑品購入(奥様主体)、現地搬入。塩野谷さん、加藤さん、酒井も。当日の主要機材提供、前日現地搬入。

電気ピアノ、ラジカセ、修験道お経CD、般若経CD、天川村CD、小型扇風機2台、携帯ガスコンロ、鉄板プレート、まな板、包丁、団扇、など台所器具。買い物用頃車などなど。

当日は全体進行のダイレクター。司会進行役。当日出演、奥様もご出演。

とにかく、交流会前後、約1ヵ月半に、池亀さんが交流会関係で発信されたEメールは膨大な量になりました。

ラオス留学生諸君からのお礼メール

ペット君



こんにちは。先日バーベキュー大会参加させてありがとうございました。今回バーベキューで楽しかったです。CVV のみな様のおかげで、本当にありがとうございました。特に CVV のみなさんの演出で、初めて見て良かったです。日本の昔の伝統的な文化やその時の故郷演出を見て感動した。また、CVV のアドバイスや意見を聞いて、すごく嬉しかったです。またよろしくお願いします

ブンラード君



バーベキュー会を行われ、美味しい料理を食べさせていただきまして、まことにありがとうございました。暑い一日でしたが、美味しい料理を食べながら、皆さんと楽しい会話ができまして、その暑さを忘れてしまいました。食べた後、CVVの皆さんが日本の楽器・音楽などを演奏してみせていただいたのを楽しみました。しかし、一日の時間の流れがとても早かったです。残念ながら、お別れのトキになってしまいました。また、何処かで皆さんと遊びたいです。今回の箕面納涼ラオス日本国際文化交流会に参加することができまして、本当にうれしく思いました。

スック君



昨日、お疲れ様でした。いろいろ準備してもらって、ありがとうございます。BBQ がうまい、音楽もおもしろかった。Sor はこれからも、練習します。
また、機会があれば、よろしく お願いします。
では、お元気で。

ブリー君



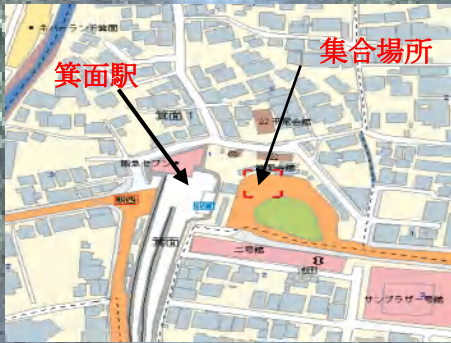
Cvv の皆さんへ

Cvvの皆さんのおかげで、昨日の交流大会は楽しく過ごしました！ とても暑い日でしたが、楽しさと笑顔でいっぱい交流大会だったので、その暑さを忘れてしまいました。そして、素晴らしい唄の演奏と美味しい焼肉のおかげで、その暑さがまったく感じてないくらい楽しかったです！

今回の交流大会のおかげで、音楽とコミュニケーションがとても大切なものと分かってきました！これから、私たちがもっと成長して、もっと強くなれると思います！自分の国と夢のために、もっと努力します！いつもCvvの皆さんから、温かい愛とお世話を頂きまして、心の底から感謝しています！



箕面納涼ラオス日本国際文化交流会



平成19年8月12日

会場: ホトトギス(大滝下100m)

- 10:00 集合 阪急箕面駅前広場 箕面大滝まで森林浴の行進
- 11:00 箕面大滝到着 ホトトギス
- 11:30 ホトトギスでバーベキュー 開始

1. 開始宣言 久保地啓之様
 2. ご挨拶・乾杯 谷平 勉 様
 3. 照葉樹林文化における醤油の位置づけ
ーその応用としての焼肉の食べ方 谷平 勉 様
 4. ラオスの現状・地域事情 Mr.Phoukia KHAMTANLONGXAY(ブリーさん)
 5. 役行者と箕面 そして土木 池亀 建治様
 6. 箕面平成のぞきからくりのお話 みのお推進市民の会
熱田様、北谷様、福西様、太嶋様
 7. ラオス民族楽器演奏 Mr.Souksavart SOSOUPHAN (スックさん)
 8. 「狂言歌謡」{祝う心の唄} から 唄と小舞 『雪山』 池亀スミコ様
 9. 詩吟 吟: 吟道哲山流興風吟詠会 準師範 平尾勲山(修一)様
 10. 詩舞「名槍日本号」
吟: 吟道哲山流興風吟詠会 準師範 平尾勲山(修一)様
舞: 神伝真正早流流剣詩舞道 師範 京田希山(英子)様
 11. ラオスと日本の現状・文化について皆さんで、美酒を酌み交わし語り合い。
 12. 全員で楽しみます。
有志7名でアジア楽器アンクルン演奏 指導 平尾 修一様
- 合唱 「夏は来ぬ」「ふるさと(故郷)」「われは海の子」「荒城の月」
- 「琵琶湖周航の歌」「里の秋」「椰子の実」 指導 谷平 勉 様
「赤とんぼ」(二部合唱) アコーディオン伴奏
「泳げたいやきくん」「宇宙戦艦ヤマト」 平尾 修一様
- ご挨拶 松井 保 様

15:00~16:00 終了

夕刻から地味な夏祭りが 駅近くであります。金魚救い、輪投げー焼き鳥ビールなど。
CVV 合唱団芸能団二次会を行ないます。

ラオス人民民主共和国



ラオスの国旗
赤いは革命流された血を、青いは川と緑、白いは心と平和を表している



- 首都：ビエンチャン
- 人口：6百万人ぐらい。
- 通貨：キープ（1円=80キープぐらい）
- 時間帯：+7
- 主宗教：仏教
- 主産業：水力発電

- ラオス国の面積：236,800平方キロメートル(2/3は山である)
- 森林は現在40%しか超えない
- 北西のミャンマーと中国、東のベトナム、南のカンボジア、西のタイの5カ国と国境を接する～
- 首都、16県、一つの特別区から構成された



ラオスの代表的な花！‘チャンパ’と言う名前！



ラオスの遺産‘タートルアン’



ラオスの民族楽器ケーン (kaen)

ホトトギス曼荼羅

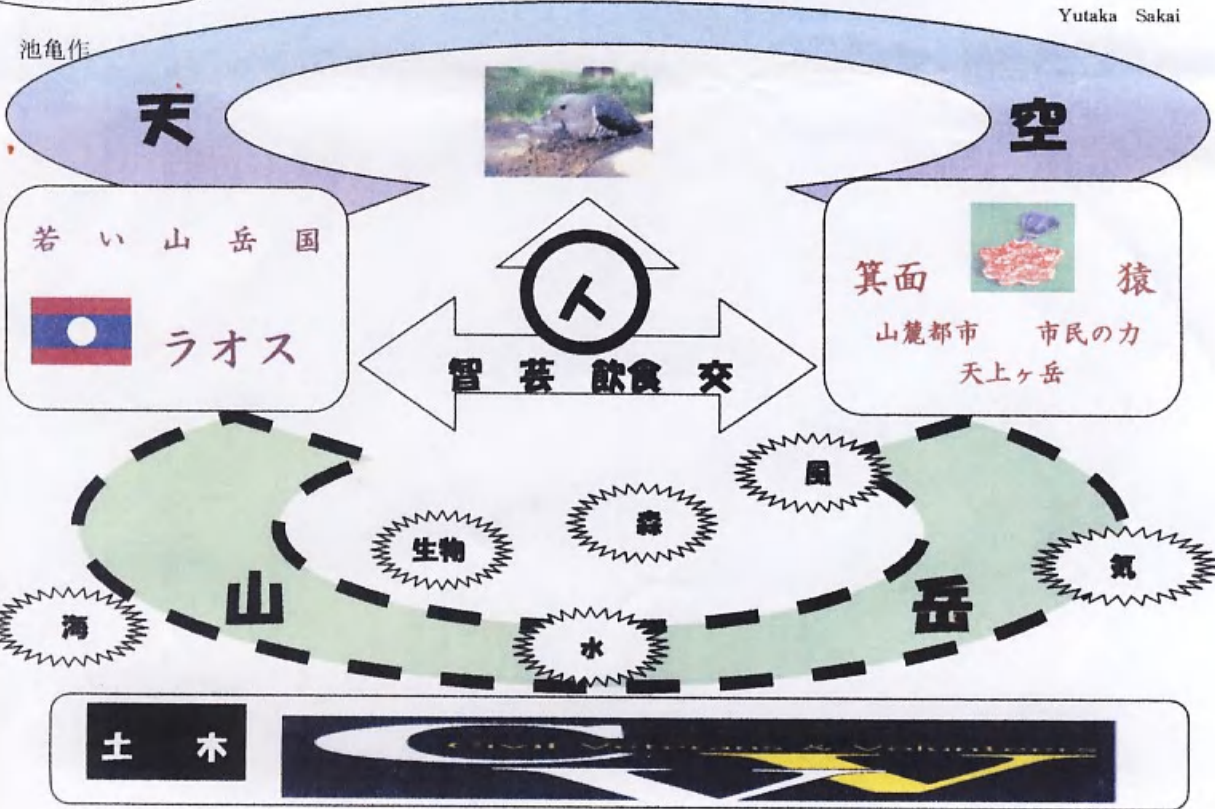


隊長 第2代 マレーの虎

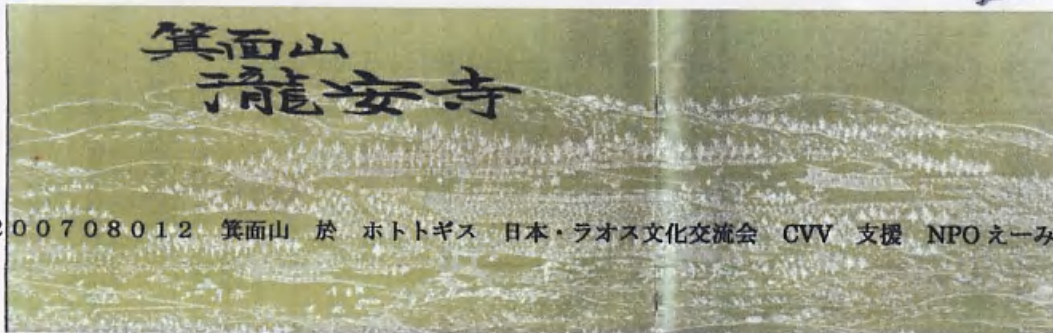
Yutaka Sakai

南方に帰る鳥

池亀作



070812
三九七



200708012 箕面山 於 ホトトギス 日本・ラオス文化交流会 CVV 支援 NPO えーみのお

箕面納涼ラオス日本国際文化交流会

平成 19 年 8 月 1 2 日

No.		参加した人の名前	出身地	学校の名前 (専門)
1		MR: XAYSAMONE PHANNALATH ペット君	Xiangkhuang	大阪産業大学(経済学)
2		MR SOULIVONG SYPHOZAI ヴォン君	XiangKhuang	大阪電子専門学校 (電子工学科)
3		MR SOUKSAVART SOSOUPHAN スック君	Pakse	大阪大学 (環境エネルギー)
4		MR PHOUKIAT ブリー君 KHANTANLONGXAY	Vientiane	大阪大学(建築工学)
5		MR KOVILAI INTHASONE コー君	UdomXay	大阪産業大学(情報)
6		MR KEOHAVONG PHAIPHADID ソット君	Vientiane	大阪工業技術専門学校 (建築学)
7		MR KEONIN BOUNLEUTH ブンラード君	Pakse	大阪工業大学(土木)
8		MR THIPPHAVONG CHAIPHET オイ君	Savannakhet	明石工業高等専門学校 (土木)
9		Mr khasouk sophilavanh ポップ君	Xiangkhuang	大阪日本語教育センター (日本語練習中)
10		Mr thengkhang youanen ユー君	XiangKhuang	大阪日本語教育センター (日本語練習中)
11		トウイ君	Vientiane	松江高等専門学校 (情報)
12		ソン君	Xekong	都城高等専門学校 (建築)
13		スン君	Vientiane	大阪工業大学 (情報)

箕面納涼ラオス日本国際文化交流会

平成 19 年 8 月 1 2 日 (日)

出席された方 (順不同、敬称略)

名 前	所 属
熱田	ええみのお推進市民の会 平成のぞきからくり・いいんかい
北谷	同
福西	同
太嶋	同
幸家太郎	建築事務所主宰
松井 保	C V V
谷平 勉	同
池亀 建治	同
池亀スミコ	同
加藤 幹夫	同
久保地啓之	同
平尾 修一	同
森 俊彦	同
櫻井 義行	同
北村 正夫	同
隅野 哲郎	同
塩野谷洋一	同
酒井 豊	同